

公表

事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	ひぬまきっず		
○保護者評価実施期間	令和7年2月5日		令和7年2月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	令和7年2月5日		令和7年2月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月5日		令和7年2月25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4名	(回答数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問先のニーズに対応したコンサルテーションを実施している。	・直接訪問とコンサルテーションのバランスは訪問先の実情に合わせている。	・現在の状況を維持していく。
2	・利用児の特性に応じた専門性のある支援を心掛けている。	・普段訪問先にはない支援者だからできる役割を意識している。	・より多様なニーズに対応できるよう専門性の向上に努める。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援の日程調整が難しい。	・訪問日の設定と訪問先施設の予定との調整が難しいことがある。	・訪問先の負担にならないように、調整を図る。
2	・情報発信が少ない。	・現在支援数が多くないため、情報発信も固定的だった。	・活動例を周知・発信して支援のイメージが理解しやすいように発信していく。
3			